

《生物多様性に関する市民アンケート 集計結果》

～ 第 2 回市政アンケート調査 「生物多様性」について より ～

【調査概要】

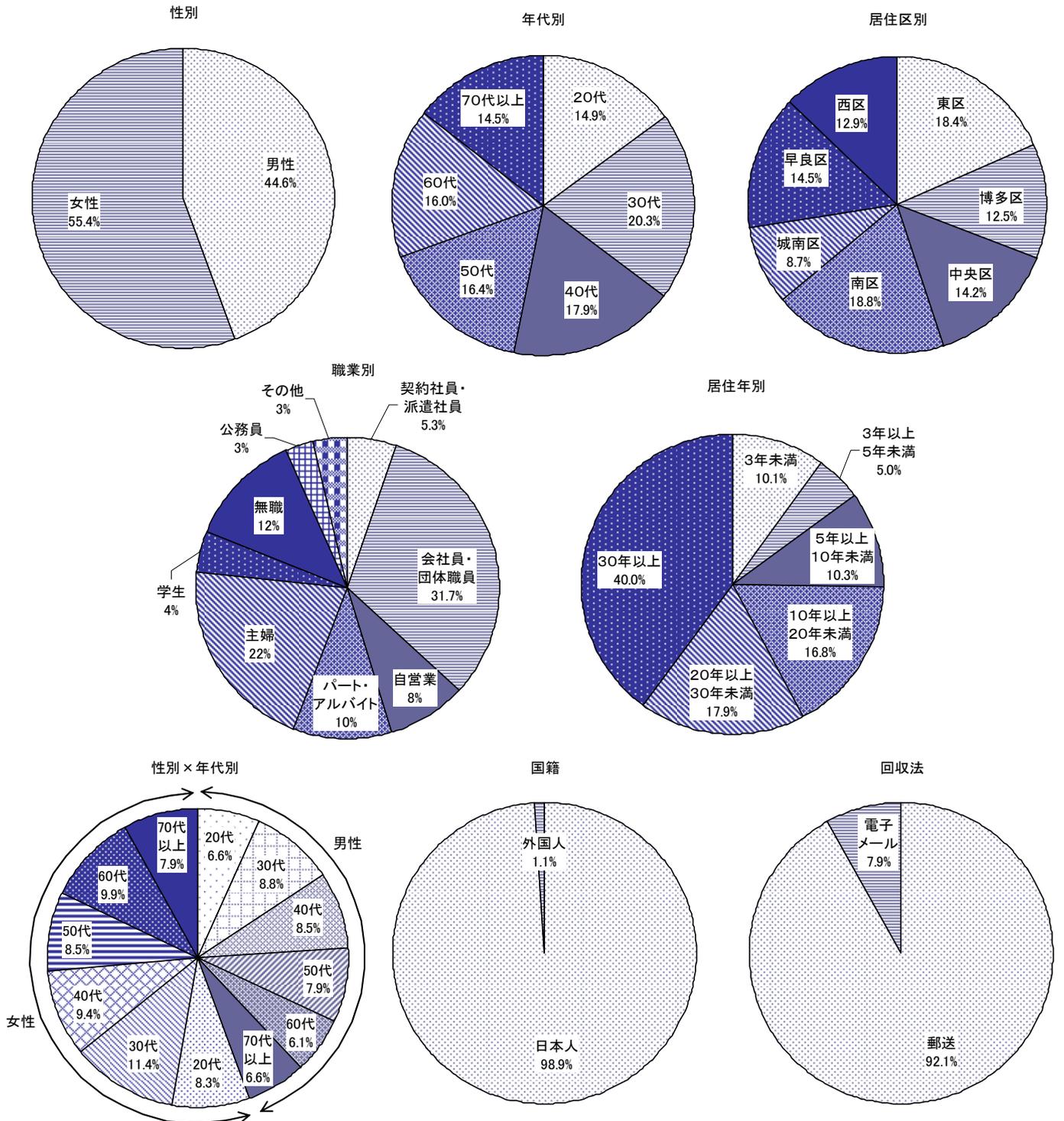
調査対象：福岡市の市政アンケート調査協力員 620 人

調査方法：郵送及び電子メール

調査期間：平成 23 年 7 月 20 日～8 月 5 日

回収結果：543 （回収率：87.6%）

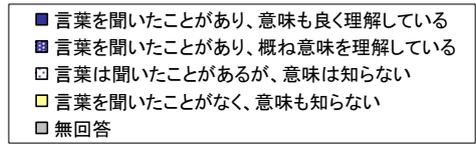
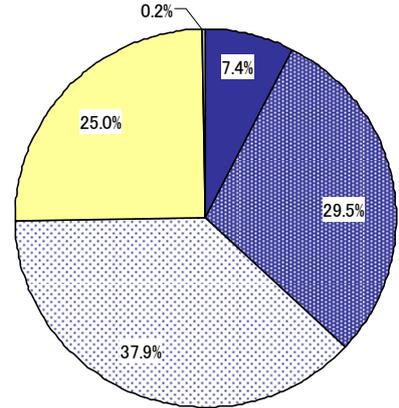
【回答者の属性】



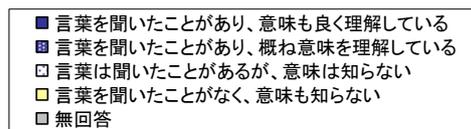
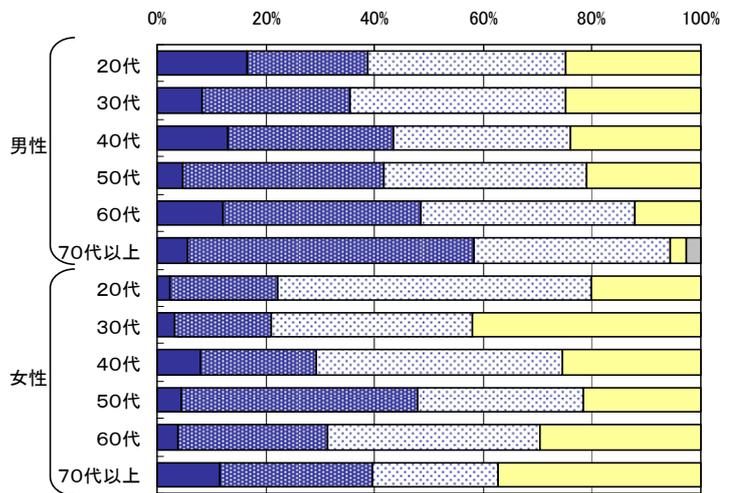
【生物多様性・生態系サービスに関する意識・理解度について】

問12 「生物多様性」という言葉とその意味を知っていますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

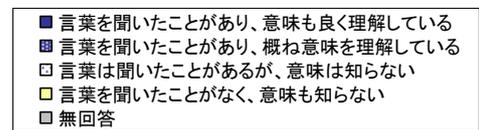
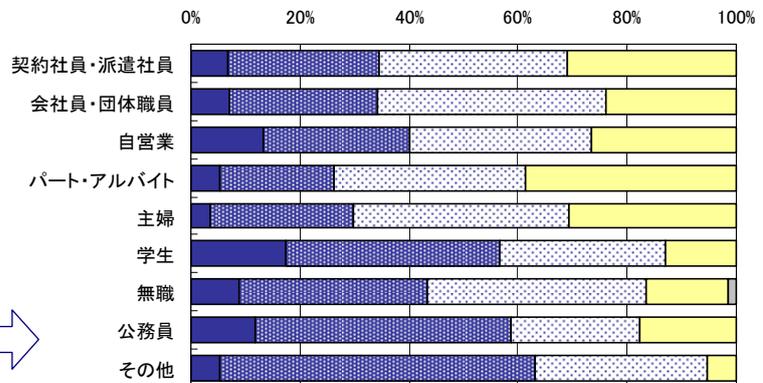
「生物多様性」を聞いたことがある人は、全体の74.8%と4分の3を占めています。ただし、意味を知らないという人は、全体の62.9%と半数以上となっています。



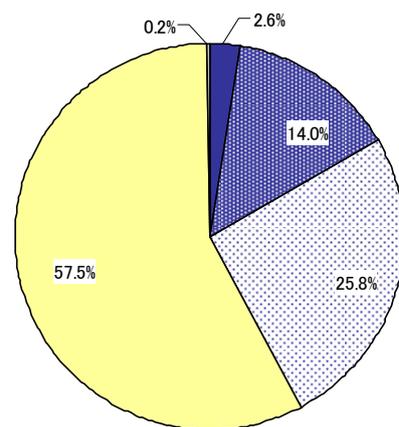
性別×年代別にみると、男性の70歳代で認知度が最も高く、男性の上の世代ほど、高くなっています。女性では、50歳代が最も高い認知度となっています。



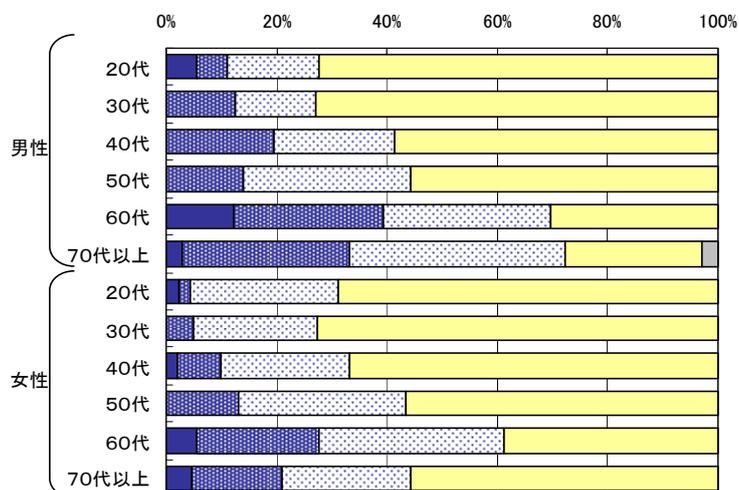
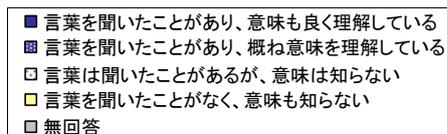
職業別にみると、「学生」や「公務員」の認知度が高く、「パート・アルバイト」、「主婦」の認知度が低い傾向にあります。



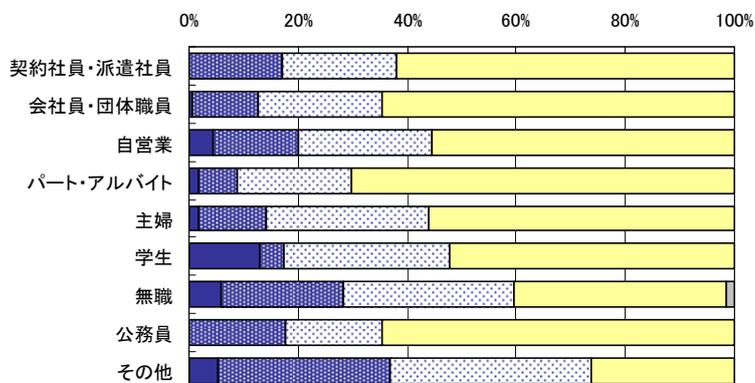
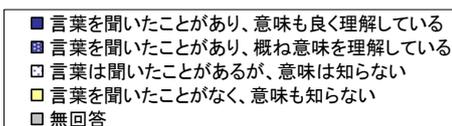
問13 「生態系サービス」という言葉とその意味を知っていますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。



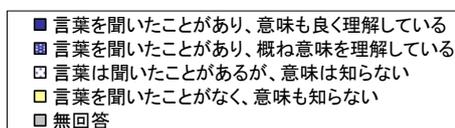
「生態系サービス」を聞いたことがある人は、全体の42.4%と半数以下となっています。さらに、意味を知っているという人は、全体の16.6%にとどまっています。



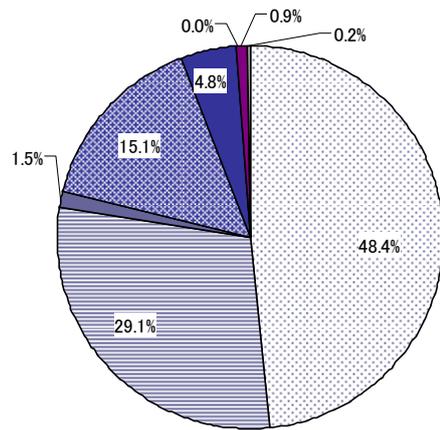
性別×年代別にみると、「生物多様性」と同様に、男性の上の世代ほど、認知度が高く、女性では、60歳代が最も高い認知度となっています。



職業別にみると、「学生」が「意味もよく理解している」と回答する割合が多く、認知度では、「無職」が最も高くなっています。



問14 地球上に様々な生き物が生息していて、様々な環境があることにより、私達は多くの恩恵を受けていると考えられます。そのような自然からの恩恵を最も受けているものは何だと思いますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

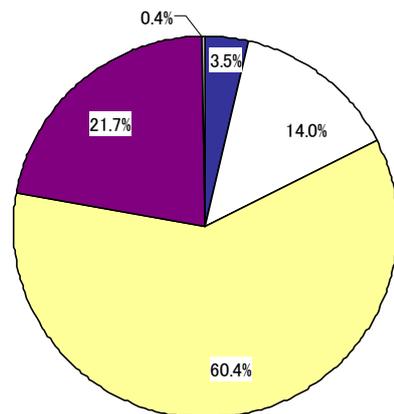


「恩恵を受けているとは思わない」という回答はなく、全ての回答者がなんらかの恩恵を受けていると考えています。具体的には、「食料、燃料、木材、繊維、薬品、水など、人間の生活に重要な資源」が最も多く回答されています。

- 食料、燃料、木材、繊維、薬品、水など、人間の生活に重要な資源
- ▨ 森林があることによって気候が緩和されたりする環境の制御
- 精神的安らぎ・満足感、美的な楽しみ、レクリエーションの機会
- ▤ 光合成による酸素の生成、土壌形成、栄養循環、水循環
- 恩恵を受けていると考えるが、具体的にはわからない
- 恩恵を受けているとは思わない
- その他
- 無回答

【福岡市内の生物多様性の変化の状況に関する認識について】

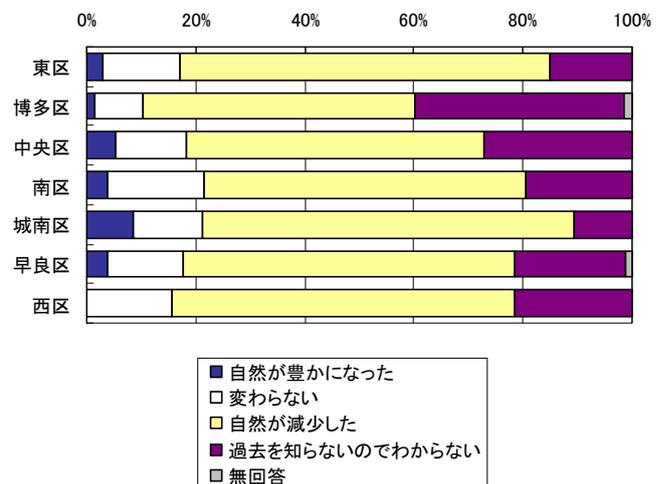
問15 福岡市の自然は、あなたの知っている過去と比較してどのように変わったと思いますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。



「自然が減少した」という回答が、60.4%と最も多く、「自然が豊かになった」という回答は、3.5%にとどまっています。

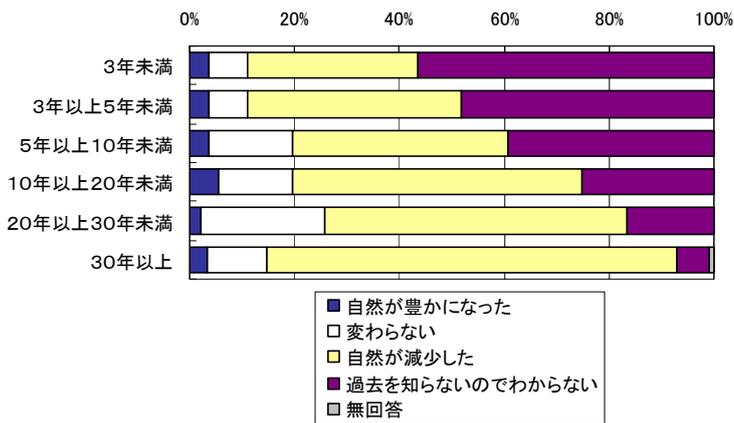
- 自然が豊かになった
- 変わらない
- 自然が減少した
- 過去を知らないのでわからない
- 無回答

居住区別にみると、西区や博多区において、「自然が豊かになった」という回答割合が、他区よりも低くなっています。なお、博多区においては、「過去を知らないのでわからない」という回答が多くなっています。



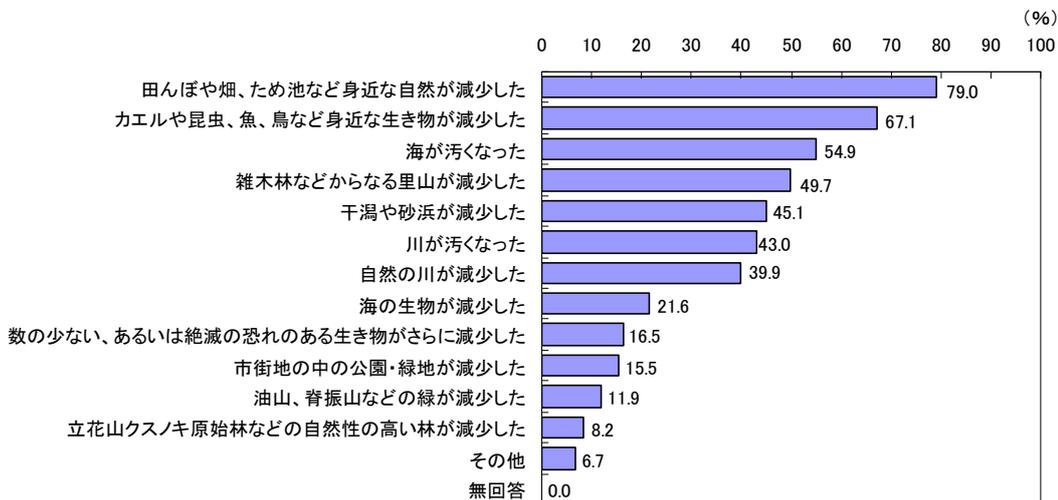
- 自然が豊かになった
- 変わらない
- 自然が減少した
- 過去を知らないのでわからない
- 無回答

居住年別にみると、居住年数が短いほど、「過去を知らないの
でわからない」という回答が多く、居住年数が長いほど「自然
が減少した」という回答が多くなっています。



問15-1 《問15で「3. 自然が減少した」と回答した方におたずねします。 N=328》

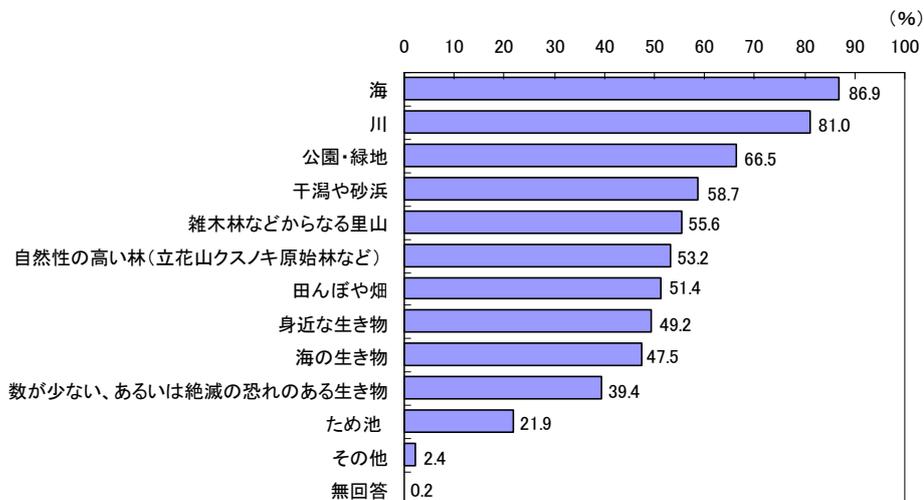
どのような自然が減少したと感じますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。



「田んぼや畑、ため池などの身近な自然が減少した」、「カエルや昆虫、魚、鳥など身近な生き物が減少した」という回答が多く、身近な自然や生き物の変化を感じている人が多くなっています。

【生物多様性の保全のために大切な地域、環境について】

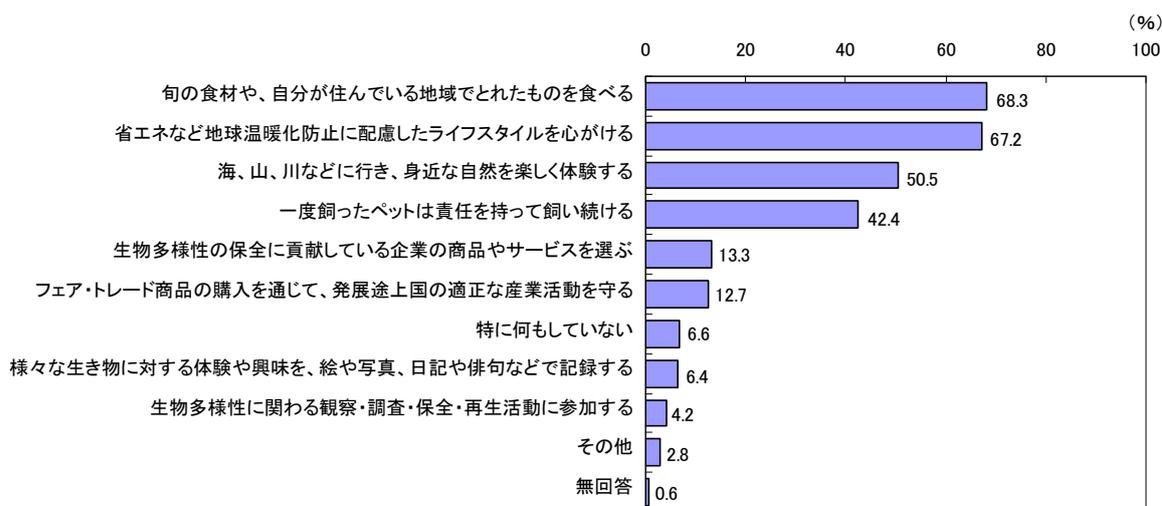
問16 福岡市のどのような自然を大切にしたいと思えますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。



「海」、「川」という水辺環境の回答が多く、次いで、「公園・緑地」という回答が多くなっています。

【市民の生物多様性に関する取り組み状況について】

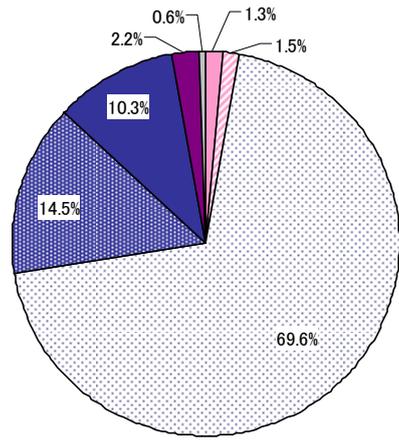
問17 自然と共生していくためには、私達一人一人の行動も重要です。そのための行動として、現在実行していることはありますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。



「特に何もしていない」と回答割合は 6.6%にとどまっております、ほとんどの回答者が何らかの行動を行っています。
 具体的には「旬の食材や、自分が住んでいる地域でとれたものを食べる」、「省エネなど地球温暖化防止に配慮したライフスタイルを心がける」といった日常生活で実践できる行動が多く回答されています。

【福岡市の生物多様性を保全していく方向性について】

問18 現在の福岡市をより魅力ある都市とするため、私たちの生活と自然との共生のあり方として、あなたの考えに最も近いものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

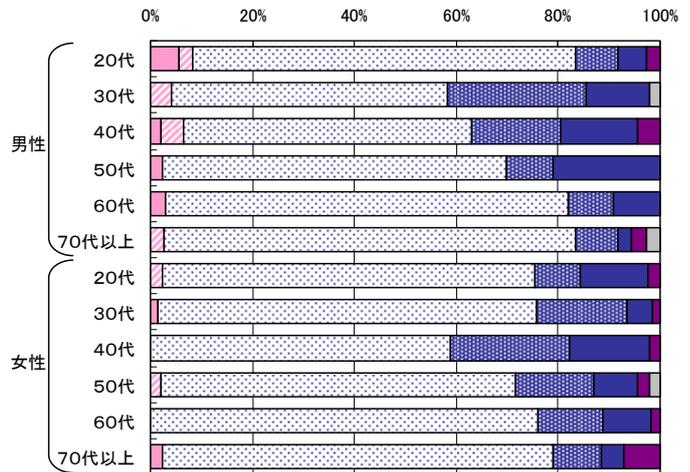


「人間生活が制約されない程度に、多様な生物が生息できる環境保全を進める」という回答が、69.6%と最も多くなっています。

- 人間生活を豊かで便利にすることが最優先で、多様な生物が生息できる環境は必要ない
- 人間生活の豊かさ確保のため、多様な生物が生息できる環境の損失はやむを得ない
- 人間生活が制約されない程度に、多様な生物が生息できる環境保全を進める
- 人間生活が制約されても、多様な生物が生息できる環境保全を優先する
- 人間生活を制約しても、多様な生物が生息できる環境の保全を最優先する
- わからない
- 無回答

性別×年代別にみると、男性の50歳代で、「人間生活を制約しても多様な生物の為の環境の保全を最優先する」という回答割合が他年代よりも多くなっています。

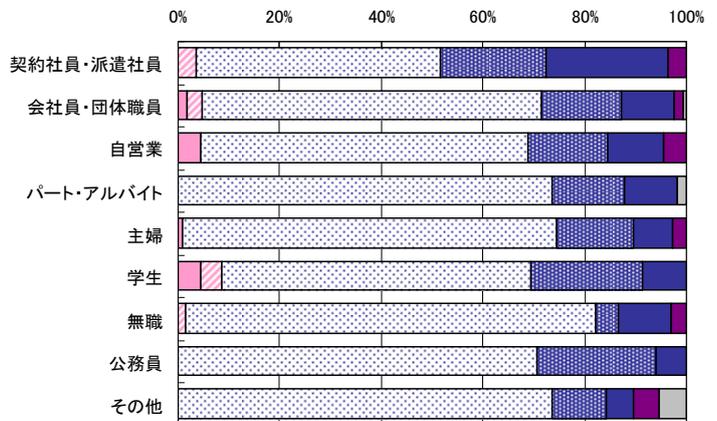
また、男性の30歳代、女性の40歳代において、「人間生活が制約されても多様な生物の為の環境保全を優先する」という回答割合が他年代よりも多くなっています。



- 人間生活が最優先で、多様な生物の為の環境は必要ない
- 人間生活のために多様な生物の為の環境の損失はやむを得ない
- 人間生活が制約されない程度に多様な生物の為の環境保全を進める
- 人間生活が制約されても多様な生物の為の環境保全を優先する
- 人間生活を制約しても多様な生物の為の環境の保全を最優先する
- わからない
- 無回答

職業別にみると、「契約社員・派遣社員」で、「人間生活を制約しても多様な生物の為の環境の保全を最優先する」という回答割合が他職業よりも多くなっています。

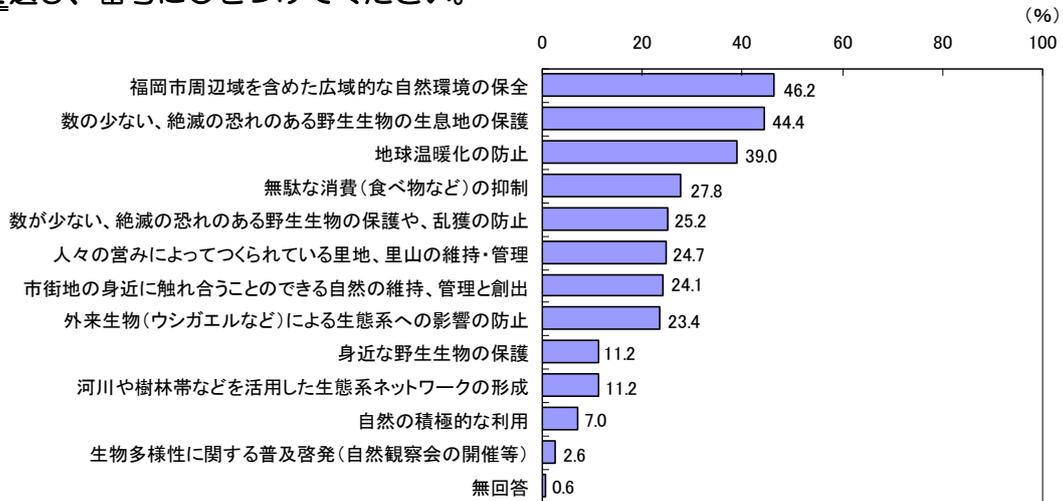
また、「公務員」や「学生」において、「人間生活が制約されても多様な生物の為の環境保全を優先する」という回答割合が他職業よりも多くなっています。



- 人間生活が最優先で、多様な生物の為の環境は必要ない
- 人間生活のために多様な生物の為の環境の損失はやむを得ない
- 人間生活が制約されない程度に多様な生物の為の環境保全を進める
- 人間生活が制約されても多様な生物の為の環境保全を優先する
- 人間生活を制約しても多様な生物の為の環境の保全を最優先する
- わからない
- 無回答

【生物多様性の保全等のために必要と考える取り組みについて】

問19 自然と共生していくためには、どのようなことが重要だと考えますか。あてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。



「福岡市周辺域を含めた広域的な自然環境の保全」、「数の少ない、絶滅の恐れのある野生生物の生息地の保護」という回答が多く、次いで、「地球温暖化の防止」という回答が多くなっています。

【行政や事業者に期待する取り組みについて】

問20 自然と共生していくために、「行政に求められる行動」として期待することは何ですか。あてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。



「公園や緑地の整備など、自然環境を保全する事業を直接実施する」、「事業者や市民が自然環境保全活動をしやすい環境をつくる」という回答が多くなっています。

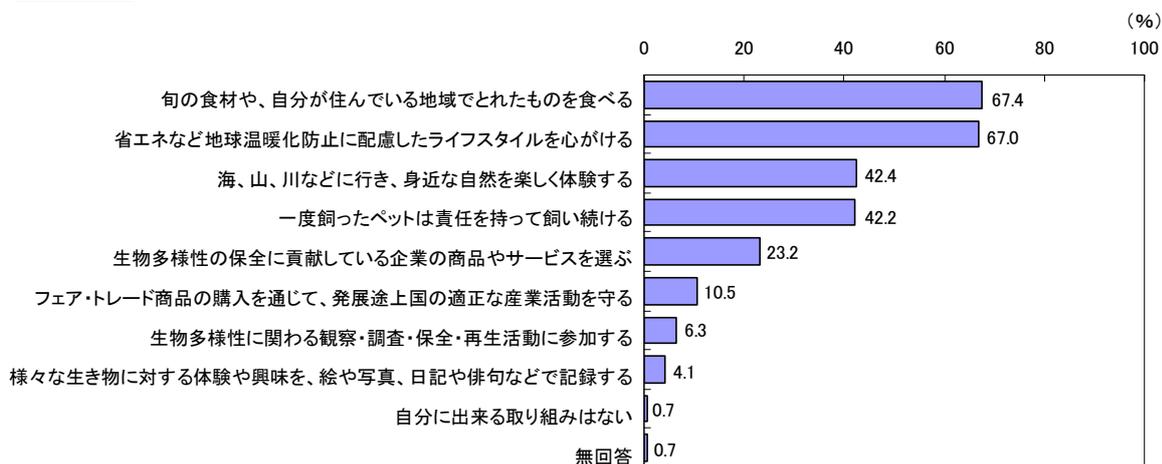
問21 自然と共生していくために、「企業に求められる行動」として期待することは何ですか。あてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。



「省エネ・省資源等の地球温暖化防止への取り組みを実施する」、「再開発を行う際に、生き物が共生できるまちづくりに配慮する」という回答が多く、次いで「環境にやさしい製品作りをする」という回答が多くなっています。

【今後の生物多様性に関する取り組みの可能性について】

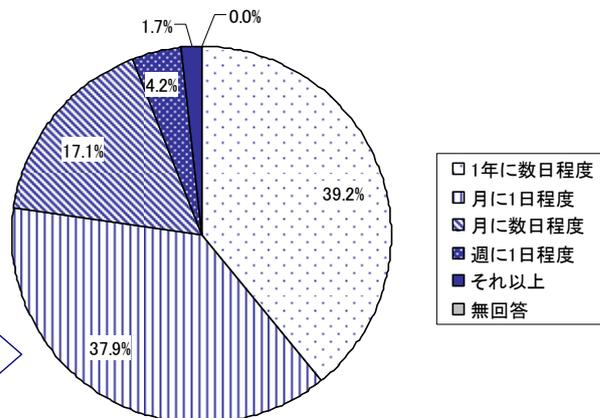
問22 自然と共生していくために、自分にどのようなことができると思いますか。あてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。



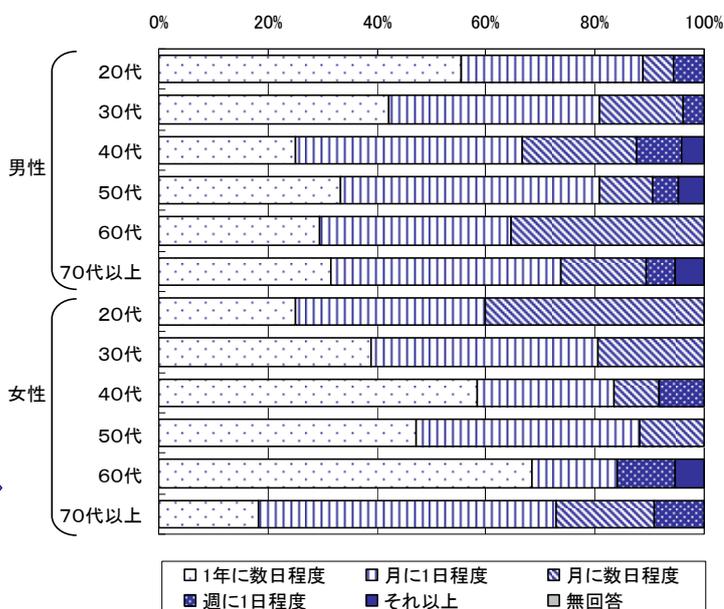
「旬の食材や、自分が住んでいる地域でとれたものを食べる」、「省エネなど地球温暖化防止に配慮したライフスタイルを心がける」といった日常生活で実践できる行動が多く回答されています。

問22-1 《問22で「1 海、山、川などに行き、身近な自然を楽しく体験する」、「2 生物多様性に関わる観察・調査・保全・再生活動に参加する」のどちらか1つでも選択した方におたずねします。 N=240》

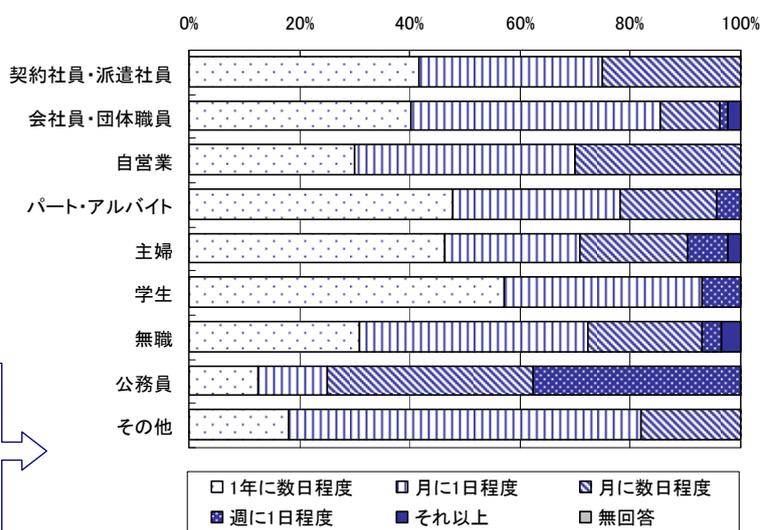
これらの活動に取り組むとした場合、どの程度の日数であれば、取り組むことができますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。



「年に数日程度」、「月に1日程度」が多く、年に10日前後の活動日数が適当であるという回答が全体の4分の3を占めています。



性別×年代別にみると、男性では、40歳代以上で活動日数を多く回答しています。女性では、20歳代と70歳代以上で活動日数を多く回答しています。



職業別にみると、「公務員」で「週に1日程度」、「月に数日程度」という回答割合が多くなっています。

【今後の生物多様性の理解促進について】

問23 「生物多様性」という言葉を誰もが理解しやすいように、分かりやすくて親しみが感じられる他の言葉で表わすとすると、あなたは、どのような言葉がふさわしいと思いますか。思いついた言葉（短い言葉やキーワード）があれば自由に記入してください。

含まれている言葉	割合 (n=262)
生物、動物、植物	36.6%
自然、環境	30.2%
地球（アース）	20.2%
共生、共存	19.5%
命、生きる	15.3%
人、人間、私達	13.0%
多様、様々、個性、いろいろ	12.6%
仲間、友達、家族、兄弟、みんな	11.8%
保護、保全、大切	6.9%
つながり、ネットワーク、サイクル	5.0%
恵み、サービス	4.6%
支え合い、助け合い	3.4%
ふれあい	1.9%
地域、ふるさと	1.9%
生態系	1.9%
生物多様性	1.5%
わからない	0.8%



「生物多様性」に関連する、生物、動物、植物、自然、環境、地球などの言葉が多く使われています。

また、共生、生きる、多様、保全、仲間、つながり、恵み、助け合いなどの生物と人との関わり方についてを表現した言葉も使われています。

「生物多様性」のままよいという回答は、1.5%にとどまっています。

出された言葉・キーワード一覧
自然と動物と人との支え合い
もちつもたれつ
たくさんの色々な生き物
あらゆる生物種。
ライフサイクル、ナチュラルサイクル
いきもののデパート、いきもののごった煮。
いきものネットワーク
生物の連繋、連係
全ての命を大切に
いろいろな命がみちあふれる
生き物は友達だ。
ボクらはみんな生きている
地球はひとつ
自然の恵み
生命はすべて等しく尊い
アースファミリー&マザーアース
地球上の多種多様な生き物。
地球上の生き物すべてに感謝と思いやり！！
地球上の生物は全て仲間、地球上の生物は全て親しき友
自然共有生物
生物の特徴を知ろう！～生きものについて～
自然、シゼン
そのまま「生物多様性」でいいんじゃないでしょうか？
オールアースズ(all earths)
共存
自然保護
手つかずの自然
・地球上で互いに支え合う生きもの
・切っても切れない関係
自然や生き物はいろいろ個性的
ふれあい共生
いとなみ、ふれあい
生物共生
「生き物・環境・暮らし・自然の恵み」
自然に帰ろう
人間も地球上の生物の一部である
生物と共に生きる思いやり
育てよう思いやりの共生心
地球は1つ
自然な個性を尊重する
動植物というけれど、皆それぞれに一所懸命に生きている
多くの生き物がつながって生きていること
仲間
生き物多様性が一番分りやすい。
自然（保護）・生命
どんな小さな生き物でもなくてはならない存在である
共存
地球の恵
あるがままをくずさず共存する。
人間動物植物みんな命を持っている仲間だ！！それぞれの命を大事にして一緒に楽しく住んでいきましょう！！
生物との共存
地球は決して人間だけのものではない。開発といってしぜんを壊すだけではなくて少し自然を借りて生活させてもらおう。借り暮らしの人間。
地球のなかまたち

出された言葉・キーワード一覧
自然の恵み、住みやすい地域
私達はあらゆる生物と共に生きそして生かされています。
命の豊かさ
自然体
愛が大切
福岡市は商業都市でありながら緑の多い美しい街。
世界の歯車
自然と生物と人間の生活。
自然の中の生命。
『み～んなの地球』
地球上の多様な生物
ふる里
地球の調和
みんなの地球、ささえあう環境。
自然との共存 ふるさと再生 自然に還ろう
地球は一戸建ての家。
地球の生もの
生きものはみんな友だち、困ったときは助け合うのがあたり前。
自然遺産
生きものの輪
地球のいきもの
地球上に共に生きる様々な生き物。
共存
生き物の助け合い、相互依存という意味合いがわかる言葉がふさわしい
自然と仲良しプロジェクト
地球上の生物すべて
共存・共生
生命のつながり
共存
サイクル共存
人は3,000万種のひとつ(一種)
環境保護、自然
地球生態系
生物共存
私達はいろいろな生き物と共に生きている。
共生
地球上の生き物は目には見えないがお互いつながって生きている。
いのちのいずみ
ありのまま(自然)に、地球が壊れる前に
「自然の生きもの」
人にやさしく動植物をいたわる
人間は地球の自然のほんの一部
生物と共存する社会
共存
生き物のコンサート
いきもの皆兄弟
生物ジェンガ
命ある物は皆つながっている
いろいろな生き物が生きている
自然と共存
あらゆる生き物。生き物全て。
生き物がつながって成り立っている社会
地球復活
自然とうた。

出された言葉・キーワード一覧
生物多様性と言われても学者言葉では浸透しないでしょう。貴方が考えなさい。
地球の仲間
トンボの種類減少、チョウチョウの減少、フナ（マブナ）いなくなった、ふくろうの声をきかない、とんびを見ない、何か？
個性豊かな生き物
生物の共存
生き物との協存・生物（命）の和
自然と共生など
全ての生物の個性、持ちよう
地球上の生き物の共生
全ての生物があたりまえに存在すること
絶妙なバランスで支え合って生きる、偶然・奇跡的産物
生物共存スタイル、生き物と暮らしの生態系サービス（長い）、生物共存サービス、自然サービス（供給サービス、調整、文化的）、生物・自然の恵みをいただく、自然大3サービス（生物多様性の恵み）
人も動物も地球の住人
自然の恵み
どれも大切ないろいろな命
みんな違ってみんないい
新しい環境に対応する生きる力
「49億年前から繋がっている、この美しい自然、全ての生き物、そして私たち」「この美しい地球、生かされているのは、私達人間だけですか？」
人と自然の共存
生きる仲間
むかしむかしその昔からの心と生活のやすらぎ
緑を大切に
地球上のありとあらゆる生もの動物生物植物の●しよう
多様な生き物との共存
身近にある大きな自然、川
自然とは…
たくさんの命
人が生活していくために必要な自然環境、自然環境なくして人は生きていけない（絶滅する）
アースパートナー、アースフレンド
自然と共生していく福岡市民
いきものシンパシー-sympathy
環境保全
自然との共存
生物協展性
生物ワールド
オーガニック
輪廻
生物の種類と進化 地球上の生物の進化と役割
みんなつながっていてみんな大切
命ある全てのもの
地球からの恵みである豊かな自然と生物との調和と共存
自然と共に生きる、人間だけでは生きていけない
地球の仲間達
自然・生物を大切に
宇宙船地球号、みんなの地球
私達が賢く充実して生きるために必要なもの
自然からの恵み
人間だけでは生きられない、生命共同体

出された言葉・キーワード一覧
生物への共存
命のみなもと生き物たち
ワンネス
ECO
「生物間の共存共栄」
私達の身近な生き物
生命の共存
自然、生き物を大切に、一緒に生きていく
地球自然保護
生物共存性
地球上の生物の生命の保護
人間と自然との調和
生物多様性はこれ以上よい言葉はありません。※将来は「生・多・性」と略しても充分通じます。
みんなにやさしい住みやすい
生き物からの恵
共存
共存、共生
みんないろいろ
地球上に存在するすべての生物
地球上に様々な生き物が人間と共存できるため自然を大切に
共存の輪、アースブラザーズ
いろんな生き物と暮らす
オーガニックライフ
よくわかりませんが、生物多様性はちょっとかたくもって老若男女にわかりやすい言葉がいいですね。でもわかりません。
みんなみんな生きているんだ。友だちなんだ。
生き物達の共存共栄
生き物の共存がもたらす利点
自然と仲良し
自然の生き物、共存
地球上のすべての仲間
自然の生態系
自然に触れること、自然の恵み、自然の大切さ
私が若い頃みた映画の『天地創造』を思い出しました。
大切に育てる
たくさんの命
人と自然と動物と
生き物サークル
土のにおいもいいものです。
地球の大家族
自然と共に成長していくこと
人間も1生物
1つのくくりの中のたくさんのもの、個性、違い
地球に暮らす仲間達
地球からの贈り物
自然や生き物とのふれあい
人と自然の融和
生物共存
人と自然・動物との共生
環境の変化に適應できるか
自然を愛する
自然愛
人間だけじゃ何も出来ない
生物との共存、生物共存
多種共存
地球ネットワーク

出された言葉・キーワード一覧
繋がり
たくさんの生き物
地球上の生きもの
共生、共存
自然と共存する生活
自然の恵み
みんなの生物（いきもの）、みんなの森や海・川
動物いろいろ（いろんな動物）、植物いろいろ（いろんな植物）
共生（ある程度自分の生活スタイルを低下するとしても、常に環境に配慮して生活する）
Love Earth, Love Green, too much too green natuHolic
家族、友達
いろいろな生き物がいる、生き物それぞれの価値
自然と共に生きる
地球には多様な生物が存在している。
共に支え合う仲間、学び合う仲間
生き物達と楽しく暮らす町
自然環境エネルギー
多様な生き物が共存できる理想的な環境
自然と生命を守る人としての多様性
自然との共生
自然の恵みによって命や生活が守られる
地球生命体
次の時代へ残そう
自然の奇跡、わからない世界
人も動物の一員です。地球によって生かされた生物であることを忘れないことです。
自然との共生
自然に学ぶ
様々な顔かたちをもった生き物の世界
自然と共に生きる
ビオトープ
絶滅する種を不自然に救済する「おせっかい」な制度
ふるさとの自然
共生（ともいき）、生きとし生けるもの、命の輪
多種多様、地方種、地方固有種
共に生きる
自然に触れる、自然を食べる
みんな違ってみんないい
人間だけでは生きて行けない
十人十色、百種百様
自然との共生
人間と生物の共存
お互いさま
自然保護、環境保全、自然重視
自然は心で守るもの、お金や法律では守れない
身近な自然、生態系の中の私達
全ての命あるものが、それぞれに生きる権利を持ち、地球上に平等に繁殖している様
地球上に生物といえば数え切れないが、ひとつだけハッキリしているのは、それはお互いに助け合うべきだということ。
生き物様々

【その他環境問題全般に対する意見について】

問24 福岡市の自然環境の保全に関する問題について、あなたのお考えをご自由にお書きください。

関連するキーワード		割合 (n=229)
自然環境 の保全	森林、樹木の保全・保護	7.4%
	海、河川環境の保全・水質浄化	9.2%
	干潟・海浜の保全・再生	4.4%
	自然環境の適切な管理	1.7%
都市環境 の改善	緑化、土の地面の保全・創出	7.0%
	自然とふれあう場所の整備	10.5%
	公園・街路樹等の維持管理	1.7%
状況	かつては自然豊か	1.7%
	自然の減少・環境破壊	10.5%
	良好な環境・現状維持	5.2%
行政への要望	情報発信	10.9%
	開発・埋立てに対する意見	9.2%
	開発と保全のバランスに関する意見	7.9%
	安全・防犯対策	2.2%
	資金調達・土地の買い上げ	2.2%
	エネルギー・発電所対策	1.7%
	広域連携	1.7%
	公共交通機関の充実	0.9%
	その他	6.6%
取り組み	市民一人一人の行動	5.7%
	市民参加・ボランティア活動	3.9%
	環境教育	4.4%
	清掃活動	1.7%
公害・マナー等	地球温暖化・大気汚染	3.1%
	ゴミ問題	2.6%
	モラル	3.1%
	ペット	1.3%



生物多様性や自然環境保全全般に関する情報発信・提供、自然とふれあう場所の整備が求められています。

自然環境の保全に対する意見はもちろんのこと、自然の減少・環境破壊に危惧する意見や開発や埋立てに対する意見が多く出されています。

また、開発と保全のバランスについての意見も挙がっています。

自由意見一覧
干潟は癒しを与えてくれる場所なので、保全してほしいと思います。
環境保全のために自分達ができることは実行するが、そのために生活が制限されることがあると不満になってしまうので、どの程度のことを求めるかを考える必要があると思う。また様々な事を試みる事も中途半端になっては行けないし、リスクやコストをふまえた上で行ってほしい。
エコ商品が増えているものの、地球温暖化は気になります。そもそも夏もこんなに暑かったのでしょうか。
新しい建物がどんどん立ち、人間の生活は便利になっていく一方で、自然はどんどん破壊される。もっと自然を大切にしなければならぬと思う。
行政が市民に呼びかける（町内会や学校単位での活動）
福岡市の自然環境の保全に関する問題…身近で福岡市が自然環境の保全に努めていると思えることがほとんどないように思います。私でさえそうなので、子供たちはもっとかな？と思います。子供たちに自然を大切にしていける事の大切さ、そのために大人は、行政は、こんなことをしているんだというのをみせていく姿勢も大事ではないでしょうか。子供たちに、そして将来に。残すもの、伝えていく物を今の私達の責任で守って（？）いかねばならないと思うのですが…。
河川や山林や干潟などがこれ以上破壊されないようこれからも市で調査・監視をしっかりと続け保全してほしいと思う。
海や川を大切にするためには山を大切にしないとイケないと思う。
人口増加（一極集中）が急激に進んでいるように思う。住民数は少し増えすぎでは？今後は集合住宅の高さはある程度低く制限する方向も考えてほしい。ビルが乱立気味のようで美しくない様に思えます。アスファルトで緑の少ない都市となりつつあるように思う。雨水が道路に浸透できる素材の使用を増やす等、道路と水辺を守る事、そして温熱を自然に放散する等、取り組んでほしい。
マンションばかりが建立されて東区香椎の森が無くなり、10年前にはたぬきもたくさん見かけていたのに、動物も自然もなくなりつつあるのはとても寂しいものがあります。残せる樹林地帯があれば福岡市がその土地を購入してでも残してほしいです。また、街路樹も他の都市に比べてかなり少なく感じます。
私の年代、幼い頃家を出ればすぐ周りは緑が一杯で山も川も走ってすぐ行ける、心も身体も自然が育ててくれた様なもので、いろんな生物も自分の目で手でさわって成長しました。食生活も畑で育てたお野菜、生長していく姿も見ているので、そのおいしさは格別、おばあちゃんと山にわらびやたけのこ堀りに行ったり、とにかく自然が一杯でした。今の子供達に一番、沢山経験させてあげたい事です。今住んでいる東区もみる間に区画整理が進み今サウ地になり再開発が進んでいます。自然を沢山とりこんだ開発であります様願っています。
持ち込みゴミのおきっぱなしや不法投棄のゴミ等を見かけますが、各自責任を持って処理するように広報や看板等でアピールしてはどうでしょうか？
大地がなくなりセメントでおおい呼吸が出来ない。天と地ではなく、天とセメントで温暖化が著しい、山はくずされ田畑はなくなり、建物が次々に環境を破壊していく。
福岡市が自然環境の保全にどのように関わっているのか具体的に判りにくい。市政だよりが一番市民に対する市の身近な広報活動と、私は思っているので、イラストやコミック的な文章ではなく、視点から入ってくるような伝達を希む。例えば今回、アンケート<用語解説>のような写真を使用した解説を、もっと一般ピープルに向けて発信すべきと思う。高島市長になって市政だよりの紙面が変り、生活に密着した特集や各政党市議の主張など、とてもよくなったと思います。自宅より少し行けば山や海に近く、来福された方は大変自然に恵まれていていると言われます。反面、40数年間住んでおりますが、自然が多少減ったように感じます。あちこちと伐採され、住宅になってしまいましたが仕方ないのでしょうか？
・人工島など海をうめたてで無くし、生物が減ってきている。自分の事しか考えずに行なってしまうと必ずどこかで何かおきるのではないかと心配である。・山をけずり、森林がなくなってしまう→酸素不足、温暖化の原因になる。
人工島について。まだ埋め立てしている場所があったら即中止して頂きたい。その部分だけでも人工干潟に。そうゆう環境からのことと、土地を造ってもなかなか売れないという市の財政的な点から。つまり、これまで造った土地だけで開発して欲しい。新たに埋め立てる必要はない。また人工島とイオン香椎浜の沖合いに水路でも造り和白干潟の環境改善を図ったらどうか？
福岡市は、海、河など、水の自然に恵まれた土地だと思いますが、その水辺が大変汚染されているように感じます。今の子供は川と言ったらコンクリートで固められた広いドブのような物を川と認識しているみたいで、とてもショックでした。
現在どの地域でこういった取組をしているのかわかりません。市の公報等で公表はしているとは思いますが、ほとんどの人は情報は新聞、テレビ、インターネットに頼っているおと思いますので、全国に先がけた取組等でメディアに取り上げてもらう必要があると思います。
福岡市内で自然とふれあえる場所がほとんどない。水遊びなど夏でも涼しく遊べる場所があればいいと思う。
人工島周辺の干潟の保全を具体的にプランを示してほしい！
海も川も充分汚いので、もう埋め立てはやめろ。
地形上福岡市は山地の開拓や海岸の埋立てはこれ以上出来ないで、今ある小さな自然の保護をしていきたいと思えます。
博多湾の海水の水質浄化。百道、箱崎の海水がきたない。
環境は悪くなって来ていると思います。田畑が無くなり、ビル、マンションが建ち並び、緑はどこに見えるのでしょうか？昔は川が流れ（魚が泳ぎ）平気で遊んでいました。でも今は川なんてどこにもありません。自然はどこへ行ったのでしょうか。
福岡市に自動車などの台数制限などの取り組みをすれば、排気ガス減少で環境破壊防止につながると思います。先ごろテレビで、風力発電の実験を見ました。良いことだと思っています。

自由意見一覧
和白干潟など、今ある自然をこれ以上破壊しないように努めてもらいたい。将来を担う子ども達が自然を通じて活動できる場をもっとつくるべき（里山、棚田、干潟等での遊び、田植などの体験を通して）。アスファルト、コンクリートを敷き詰めない遊歩道なども必要です（公園の中等で）。
自然環境の保全に真剣に取り組んでいるのであれば、小手先の公共物の建物に部分的な対応ではなく、各局横断的な情報の共有性でミニ開発等を防ぐことが大事であるので、是非、環境保全の為に環境保全みだいな税収で、緑地及び水辺を買い上げ、目に見える行動をすることにより、市民に対するアピールが必要と感じる。どのように整備していくかは利害のない委員会の人選が必要であると思われる。
行政としての取り組み状況を、一般市民に分かりやすく、絶えず市政だより等で広報強化すべき。
自然環境促進について、福岡市はいろいろの部課係と分かれているが、いざという時なかなかお互いの分所の役職からそれ以上のことはやらないので、ここ一番すべて関係する部署が臨機応変に対応してほしい。特に時間をかけずに。
木を切り倒した後、同じ種類の木を再び植林している。
浄水緑地や公園など整備された自然を増やしていくよりも今ある自然を守って行って欲しいです。
渡辺通り沿いのスーパー食べ物館や病院近くにあった敷地に、菜の花やコスモスなどがたくさん生えていたのですが、時々見に行っていたのですが、今はUR、住宅の関係でなくなってしまったようで残念です。また、明治通りの中洲の橋の上にある花畑や鉢植えにはたくさんのキレイなお花があり、癒されます。植え替えたりキレイな状態を保つのは大変な作業だと思いますが、ビルやアスファルトの多い中、花や緑を見ると落ち着くので、今後も続けていただければと思います。
・埋立地はこれ以上増やさないといいと思う。・川や海をこれから先もきれいに保てるような取組を行なっていった方がいいと思う。
アスファルトが増えて、土を見る機会が減ったように思う。もっと緑や土を見られる環境を。
公園、海のゴミ拾いなど、まずは身近なところで自然を保護する活動を進めた方がいいと思います。
森林をこれ以上減らさないようにしてほしいです。
もっと身近に、もっと危機的に。我々が生活していく上で必要な行動を、市政を通じて発して行ってほしい。
タクシーの数を減らし、住宅地に入っていけるような小さなマイクロバスなどを巡回させる。
個人1人1人がなぜ自然を保護する事が大切なのか、きちんと理解し小さな事でも何か1つでも自然をまもる事を考え、こころがける事が、未来につながると思います。
どのような取り組みをされているのかよく分かりませんが、個人のモラルを上げていく事が必要ですよ。キレイな場所はキレイなままで、ゴミを捨てない人が増えると良いです。少しでも汚いと、まっいいかとゴミを捨てる人がいたりして。素敵な街になると良いと思います。
発展すること、生活が便利になることは有難いと思う。そのためにいろんな物を犠牲にしてしまったことは、取り返しのつかない事をしていると思う。アクロスの緑は素敵だと思う。屋上緑園、ソーラーパネル、雨水利用などいろいろと努力しないとイケないと思います。アスファルトをもっと自然のようにできないのか？知恵を出しあって、地球のため、私達のために考えていくことが大切だと思う。外環状線ができて便利になるかと思えば、不便になってしまったし。都市開発がいまいちなのでは。便利な空港もどうなるのでしょうか？発展と自然保全は相反することだけど、どうにか共に生かしていけないものでしょうか？
近くに山王公園があり、木に対するクイズや解答が小さな板にかかっていた事がありました。全く植木に対する知識がない時にはただの風景の一部でしたが、その小さな板を目にして初めて気に対する愛着が出てきました。花にも小学生の〇年〇組と手書きの札があると、何となく以前には感じていなかった「心と手がかけられている大切な花なんだなあ」と知らない間にその手書きの札に目が留まるのでした。身近な人達の小さな行動が、そこを訪れる多くの人達に与えるものは無形であれ何であれ自然も人も間接的につながりを持っていると教えてくれるものだと思います。山王公園は花見の場として大切に思い、バーベキューの煙が如何に桜の木に悪い影響を及ぼすかを周囲に伝えていますが、多くの見物者達は、イベントの一環として恩恵を賜っている事を忘れてるように思えます。是非桜の木のいろいろな物語を告知して人間が守ってあげながら、いつまでも私達を楽しませてもらえるようになれば良いと願います。
中央分離帯の樹木を鉄のガードレールに変更する場所が何箇所も見られます。もっと福岡市は街路樹を増やし緑あふれる町並みを増やして欲しいと思います。例：博多駅前緑もなくなっています。残念です。経費削減でしょうか。その様な小さなところから生物多様性のひずみが来るのではないのでしょうか。
確かに公園はきれいに作りかえられています。今の私達の生活はアスファルト、ビルに囲まれ、土がありません。作れるものでもありません。
・博多湾の開発には十分に配慮してください。一度こわれたものは再生するのに大変な時間とお金がかかります。和白干潟、海ノ中道、四王寺。・建物を建てる時の建ペイ率はどうなっているのでしょうか。マンションは道路ギリギリの所まで建てています。マンションでも子供たちが遊ぶ公園が近くにない形ばかりの場では憩いの場とは言えない。（小さい子供さんがお母さんに連れられて遊ぶ姿が見られなくなった）また、高齢化社会になり年寄りも公園等でゆっくりおしゃべりをしたりそんな場所が必要ではないのでしょうか。デイケアでは年寄りばかりで小さな子供達をみて、笑顔がでるのではないのでしょうか。
福岡市が自然環境の保全について取り組まれている事実を市民は知らないと思う。もう少しテレビやニュースで大きく取り上げてみたらいいと思う。
活動資金が不足してそう。
基本的なことだが、まずは身の回りで自分で気を付けてできることから始める（食料を無駄にしない、ゴミを捨てない、省エネを心がけるなど）。市民一人一人に呼び掛ける。福岡市はあまり木を切らず、マンションや建物を作らない。なるべく自然を残す。電気を使い過ぎない。
自然と接する機会が増えるようにしてほしい。市政だよりで紹介したり。

自由意見一覧
福岡は近場に海・山があり大きな都市としては良い環境なのでこれからも残してほしい。
一般道は特にゴミのポイ捨てが多くみられ、残がいも数多く見られている。自然保全も大切だが、こういったところをまず改善させるべきではないでしょうか。
生物が多く住んでいる場所を市で保全していかなければならないと思います。このままでは企業にどんどん開発されていって自然がなくなってしまう。近年、巨大な商業施設が多くなってきているが、巨大な自然公園を作っても良いのではないかと思う。新たな憩いの場となり、都市のオアシスとなるだろう。公園で自然の中で過ごす事によって、環境に優しい過ごし方ができる。緑地を増やし、自然豊かな新たな観光名所となるかもしれない。一石二鳥であると思う。
あまり市として力を入れていませんよね。予算等も今の10倍くらいで少し良くなる程度だと思います。
マンション・高層ビルが多い。
カブトガニの産卵地の干潟のテレビを見たが港の防波堤の建設などは中長期的な影響を考慮して作ってもらいたい。
干潟の存続 海の砂浜などが少ない 河川など整備 海川などの清掃 森林の保存 植林が少ない 松林が減少している。
自然を力や技術で押さえ込み、人間だけ便利のように利用し過ぎてきたツケが出ているように思う。少々不便でも自然と折り合いを付けて快適に生活できるスタイルを一人一人が考えていく時代ではないか。
道路の脇あたりによくモデルルームの立て看板がよく見られます。時々車で取り外しておられますがまたすぐ付けている所をよく見ます。
エリアを指定しとことん守る。大きいエリア小さいエリアあって良いと思います。
マンション建設の敷地や九大移転跡地などの豊かな緑樹資源（生態環境）について都市計画。建築指導緑地推進の関係部課が思考停止し、その怠慢の結果に何の痛痒も覚えない。人材（役人）の集積にはほとんど期待できない。
川や海はもちろん、ゴミが目立つところがまだ多いのではないかと思います。市が中心となったゴミ拾いのイベントを休みの日にしたりゴミ拾いがメインではないイベント（これから海岸や街中での音楽イベントも多い）に協力してもらいゴミ拾いを行ったりすることが増えていけばいいと思います。
1人1人が意識していくことが大事。リサイクルやポイ捨ての禁止などもどんどんすすめてほしい。
私は、以前は市外に住んでいたため、市内の自然を感じて楽しむといえば海か油山くらいしか知りません。資料にあるように、福岡市にはたくさんの自然を楽しむ場所があるので、ぜひメディアや市政だよりで紹介してほしいです。
行政だけではなく、市民一人一人の意識を高めるためにも、もっと情報を提供してほしい。
一度飼ったペットは責任を持って飼育し続けるとあるが、福岡市では火葬など民間への依頼しかなく配慮がたりないと思います。合同でもよいので市の施設を作してほしいです。
ビルの屋上など有効活用して緑地化を進めたり又太陽電池をもっともっと増やして自然エネルギーでまかなえるモデル都市としてクリーンな福岡を目指したらどうかと思う。
市の中心部にも緑が多くありいいと思います。
自然を「整備」という考え方ではなく今あるものを保全して欲しい。失ったものは2度と帰ってこない。和白干潟の渡り鳥がアイランドシティの水たまりに渡ってきて喜ぶというのは間違っているし、良いニュースではなかった。一度動き出した計画を止めるという勇気をもってほしい。アイランドシティのぐりんぐりん周辺の水辺は全く面白くない。共生できていません。環境啓発のイベントに使って後は？という印象です。とにかく壊して整備しないであることを大切にしてください。
埋立地などはこれ以上増やさないでほしい。
福岡市がどこの自然環境の保全をしているのかよくわかりません。市政だよりやテレビなどで教えてほしい。
福岡は自然があって暮らしやすい街だと思いますが、捨てられているペットは多く一人一人の環境保全に対する意識が低いことも感じられます。子どもの頃からこういった動物自然環境に対する教育や体験を行なって行くことが大事なのではないでしょうか。
福岡市は都市の近くに海と山があり、玄界灘をはじめ、河川では室見川など大きな河川も何ヶ所もあり、河川が汚染されないよう、又、油山や脊振山地が今の状態を保てるよう、各々が日々の生活で気を付けていかなければならない事がたくさんあるのではないかと思います。
山の中の森林や海なども人の手によりなくなっている。またビル建物が増えアスファルトが多くなってきていることなど、自然を壊していると思う。ここまで発展した今、どうしたらいいのかはよくわからない。
各区分に行政が中心になり公園や街路樹を増やし自然を守って行きたいです。
・自然を維持するのは大変だと思いますが山々が削られて森林がなくなっていくのを食い止めることが出来ないのでしょうか！！・福岡市の西公園の近くに居ますが桜の花見のときだけで日常散歩するには少し防犯上怖い感じがする。・市の公園もレストランや売店等気軽に行けるよう要望します。
福岡で生まれ、生活してきた1人です。戦前、戦時中、戦後と福岡の中央区天神にて見守ってきた者として、生活はとても便利になったとは思いますが、社会のマナーがとても乱れていると思います。市民それぞれがボランティア精神を持って市内の整備に協力してほしいと思います。まず年金をもらっていて時間がたっぷりある65歳以上の方の自然、生物に対する愛情を強めたいと思います。
都会（街中）育ちなので、あまり自然が必要と思わなかったけど、地球温暖化防止のためにも自然は多い方がいいと思う。
福岡市は街と自然とのバランスがとれ、綺麗な環境が保てていると思うので、これからも維持していけたら良い。
・教育の一環として植林や河川のゴミ拾い等の行事をする。・地域コミュニティの活性化して近所のゴミ拾い等する。
企業やビルの屋上緑化等、緑を増やす政策をおすすめします。
まだまだ当然のように歩きたばこが多くみられる。市の職員の見回りの強化、天神など人の多い所、公園若い人間の集まりそうな所への人員設置、自前に予告していても良いのではと思います。自然環境を守る上で最低限まず勤めやすい事ではないでしょうか。

自由意見一覧
福岡市の自然環境についてもっと多くの人に関心を持つように、広報活動に力を入れてほしい。
生物多様性という言葉は聞いた事はあるが、あまり耳慣れないので、自然環境保全の理解を深めて行くにはもう少しわかりやすい表現がいいのではないかと思います。
人が生きる場所を大切にできる教育の徹底。
和白の干潟の件はTVニュース他でよく見っていますが、何がどう影響しているのかいまいち分りにくい。それよりも有明海の問題が深刻と印象を受ける（広域のため）。
これ以上、博多湾を埋めないで。
現行で問題ないと思う。
那珂川は東中洲で●砂を底に見て明治通から飛び込み可能であった。大橋は清流であった。室見川は川に●美しく上流にのぼれりお「水くりせいべえ」の姿をみた。この川に生活排水を一滴でも流さず下水処理せよ！！川辺の整理された遊歩道は良い。つくる時には魚の棲みかをちゃんと作っていただきたい。
人間を優先した考えはなくしてほしい。（ビル建設…自然を壊してまでする必要はない）など。
自然環境の保全に関しては出来る所からやっていけば良いと思います。難しく考えず楽しんで手軽に出来る政策を考えていただきたいです。
幼い頃から家の近くに南公園がありその存在は動植物園にも近かったことからよく知っていました。しかし自然環境の保護のためなのかもしれませんが、いつも薄暗く、不気味な雰囲気の中に入ったことがありませんでした。ところが、最近生物多様性という点から貴重などころでもあることを知りました。そうした情報を市民にもっと流し、そうすることで地元市民の意識でもって環境保護に積極的に協力してもらえようとするべきではないかと感じました。
街中にもっと緑を増やしてほしい。
道路などの整備は積極的にされているみたいだがその一方荒地や空き地などは無放にされていると思う。こういった土地に目を向け自然保護を目的とした整備を行なったらと思う。
道路のコンクリートに季節に応じて温暖・冷涼性を持たせて見る。
福岡の食材など供給サービスに支えられる事はいい事だと思う。色々なサービスに支えられているけど人間の手でこわれサービスがどんどんダメになってきていると思う。
緑や花、公園の整備などよくなされていると思います。そういった自然豊かな福岡市だと住んでいる方としても気持ちがいいです。又、事件なども減ってくれると思います。
福岡は海に面しているため、埋立地をしているところがいくつかあるが、これ以上増やしてはいけないと思う。もともと海だったところを土地にすることは、デメリットの方が大きい。地震が起きたら大変なことになると思う。
ムダな人工島などはもう作らないでほしい。
自然の中でのゴミの放棄もここ数年目立つように思います。又、子供たちが自然の中で遊ぶといったことも少なくなっているのでは？子供たちがより安心して安全に過ごすことができる環境づくりが必要なのでは？！
福岡市では自然豊かな場所まで都心から近いのでその自然さを大切にしていける事が大切だと思います。
田舎はあまり開発しないで田舎のままがいい。西区か早良区などの自然は大事にして欲しい。
難しいことはよく分かりませんが、現代は今、便利なものも多く、お陰で交通の便も不便する事もなく生活出来て有難く思っています。その反面、大切な自然も壊され、当たり前にあったものがなくなってしまい、取り返すには相当の時間もお金も、楽することに慣れてしまった人間達（私達）の取り組みにかかっているんだと思います。何をどうしたらいいか一般の私達にはよく分かりません。しかしこのままではいけない！ということにはよく分かっています。TV、雑誌、市政だよりなど、みんなでどのような事をやっていこう！みたいなことを取り上げ発信していただけると協力できると思います。
最近、暗い公園や道がきれいに明るく美しく（お花や植物）なってきて、とってもうれしく思っていました。そういう場所がとて多くなったと思います。以前はうす気味悪いところ、横を通らない等のマイナス的な気持ちを感じ受けていました。今はうれしい気持ち、プラスな要素がたくさんあります。他の方々も同じように感じていると思います。動物も。もっともっと美しい公園や道を増やしてほしいです。美しい福岡を作って私達の誇りとなるような都市を期待しています。福岡市民みんなの協力と理解を深める事も大切ですね。意識が変われば行動も変わります。
市内にも「ポケットパーク」がありますが、近所の学校下になるものはかえって見苦しく、手間がかかりいったい何のためにあるのだらうと思います。もっと生活にねざしたシステムティックな都市づくりをしていただきたいと思います。
福岡の身近な自然をもっとアピールして知ってもらい、まず自然にふれる事から体験しないと本当の大切さは分らないと思います。心癒される場所の情報がたくさん欲しいです。
道路や施設など本当に必要な物なのかをよく精査して開発して欲しい、道路を造る為に取り壊された民家の庭にも埋め立てられた田畑や休耕田にも長年そこに小さな動物や植物が生きついていたはず。道路の街路樹は同じ木が植えられ景観は統一されているが、本来そこにあった樹木を街路樹としてつかうことはできないものかと思う。美しい花をつけていた木がブルドーザーで根こそぎ倒されていた光景が今でも目に浮かぶ。その道路は全開通していないせいもあるが、交通量もそれ程多くなく本当に必要だったのかと思う。
福岡市だけでなく日本全国だと思うが土の上を歩くことがめったになくなった。アスファルトでおおわれた道ばかりである。そのように土にフタをしてしまうことで自然環境への影響はどうか…大変疑問に感じる。
私自身が自然をたいせつに！！と思いつつながら油山などに行っていますが、保全という事に対して理解できていないと思われれます。自然界を放置するのが保全ではないので、より良い保全のしかたなど勉強したいと思います。
福岡市がどのような環境保全に取り組んでいるかわからないけど、私は自分で出来ること、ごみの分別、節電、エコバック等で少しでも環境保全に協力して行きたいと思っています。
生物の多様性については絶滅種を保護する必要があるのかと思うことがある。弱肉強食にあって滅びていくものもあって良いのではないかと思います。必要以上に保護してほかに被害が及ぶこともあるのではないのでしょうか。

自由意見一覧
福岡市に限らず森林を昔のように光や風が通りぬけるように下刈りをし、山に獣道だけでなく人が入れるようになると良いと思います。山も田も荒れ放題になっている。個人の物でも皆で（ボランティア等）少しずつ改善できたらいいなあ…と。
テーマが大きすぎて「行政の役割」というイメージが強く直接私達に関わる事が少ないように思います。福岡市の問題は私達市民がやらなければいけない事。みんなの意識を高めるためにも住んでいる地域での取り組みが必要だと思います。
現在ある自然を破壊することなく干潟等の生物環境を保護してほしいと思います。これ以上海を汚染しない様に公共の機関で監視を強化してほしいと思います。
我が家の周りだけでも新しい道路がどんどんできて、風景が変ってしまいました。これ以上、変らないでほしいと願わずにはいられません。海や山、川もそうですが、平地も守ってほしいと思います。
自然環境の保全については、市におかれても色々工夫取り組みなど努力され（住民一体となって）以前よりも随分と環境はよくなっていると思います。個人個人が自然を大切に市政と協力してもっと自然をあふれる街づくりに発展していければよいと思います。
飯塚にお友達がいるのでここ20年以上天神からバスで遊びに年に何回か行っているのですが、ここ2~3年前から山の風景がだんだん変わって行っているのです。それはいろんな木々が見えていた山が近頃は竹に山全体がのみこまれてしまって前と比べてすごく多く竹山が広がったことです。一人できっと後何十年先は竹山に全部になってしまうのではないかと心配しています。他の木がかわいそうにといつも思いながら変化していく緑を見えています。
アイランドシティを何のために埋め立てたのか、無駄ではなかったのか？和臼干潟を失ってまでやる価値があったのでしょうか？
干潟や海を壊さないでほしい。
他県に比べて、例えば川のほりなどにその川に住む生物を紹介するような看板などが少ない気がします。老若男女、このような広告物で身近にある自然を常に意識できるといいと思います。ランニングのコースに設置するといいかもかもしれません。
公園が少ない、街中でもベンチがあって、一息つけるような場所を増やしたい。
福岡市は子育てを応援している街だとは思いますが、リラックスして日中を過ごせるような公園が少ない気がする。あちこちにある小さな公園も子ども達が楽しく過ごせる環境のところは少ないと思う。郊外に出なくとも自然を味わうことのできる公園をもっと増やしてほしいし、それが自然を増やすことに繋がると考える。
今ある森林、川を保持する事が第一だと思います。何をすればよいのかわからない方が多いと思うので、小さな事でも、このようなことで自然は守られるんだよということを提供してほしい。
福岡市が今現在どんな活動をしているのか知らないので問題点もわからない。
政令指定都市の中にあっても、福岡市は自然環境が素晴らしく、より多い都市だと思われるので今後も保護に努めて頂きたいと思います。
1.長崎で取組んでいる猫の避妊処置等により処分ペットを減らす政策に力をいれる。 2.南区若久6丁目の公園なのですが、猫や犬が手入れが悪く、又動物が入り易い状態なのでフェンスをする必要が有ります。他の市の管理する公園等も同じ様な場所があると思うので地区の自治会等に働きかけ定期的に清掃する指導や助成を行なって美化を図ったらどうでしょうか？
和臼干潟をはじめ福岡市の海山は自然がごとごとく自然が失われています。いまから、再生するには100年以上かかるでしょうからせめて現状を維持しながら自然を増やしていくことが必要だと思います。
海を汚さないでほしい。ペットボトル、空き缶、ツリバリ、ビニールなどで海はあふれています。川から流れてきたものもあるでしょうが、海外から流れてきたと思われるものもたくさんあります。一人一人がゴミを捨てたとしても限りがあります。みんなが協力し合わなければ解決しないでしょう。ぜひ海外の人たちにも働きかけてもらいたいと思います。特に中国。中国といえばスモッグも気になります。世界中の人がポイ捨てをしない、ルールを守れるようになれば海がきれいになると思うのですが。
川の浄水。
街路樹、植込みなどの保護を宜しくお願いします。
野多目中央公園をよく利用していますが毎週木曜日には清掃（→環境整備の方）が行なわれて気持ち良い思いをしています。
子供が安全に遊べる自然豊かな公園をもっと増やしてほしいと思います。
小学校等の取り組みで近くの川に鯉や亀（逃がした亀が増えていったのかもかもしれません）が沢山泳いでいます。一時期よりも川が美しくなりました。この様な取り組みを行なっている自治体に支援が行なわれたらいいと思います。
住宅やビルばかり建てずに、公園や緑を増やすことで市の評価も上がるのではと考える。住みたい町の上位にいるのだから、目先のことだけではなく長いスパンで人が育ち、心もうるおうようなまちづくりに自然環境は大きな価値をもたらすのではないのでしょうか。
自宅の近くに雑木林があり、夏場はその脇の道を歩くととても涼しく、好きな場所だった。先月そこが宅地に造成されてしまい、涼感も感じられなくなってとても残念に思っている。緑地を失わないような宅地の開発など、小さな枠での取り組みもして頂ければと思います。
福岡市は地形的にも、海・山・川に恵まれていると思います。二十数年前に早良区に住んでいました。その頃は畑や田んぼがあり、カエルの鳴き声がかかったのを覚えています。夫の転勤で福岡を離れ、再び訪れた福岡市は見事に九州一の都会となっていました。海は埋め立てられ、山は頂上まで車が走り、遊歩道もきれいに整備されて身近に自然を感じる事が出来ます。ですが、どれも私たちの生活を便利に豊かに過ごすために自然を作り変え、利用しているように見えます。そこにあるべき生物植物に害を与えないように保護し、少々不便でも開発せずに残して頂きたい。

自由意見一覧
山林を整えて植林の促進。山を持っているが、枝払いまで手が回らないので市や県の方でやってほしい。川はだいたいきれいになって来ていると思います。皆様の努力だと感謝します。コイがいて心が和みます。
原発事故の電力不足。私達はうちわから扇風機になった時、冷蔵庫が出てきた頃、本当に世の中便利になったものだと感動した。でも、電力会社と自民党のタイアップで電化電化と推し進め、日常では必要以上に便利になり、そして世の中幸福になったかというその反対。小さい頃から節約の楽しさ、いろんな工夫の楽しさアイデアを思いついた時の喜び。私は今でもいろいろな節約アイデアを思いついたり、考えたりして実行し楽しんでます。
人は様々な恩恵を受けて、そして利用させてもらって生活していることを忘れてはいけない。今回の東北震災で原子力発電での電気利用の享受の歩まちがえば拡大する環境破壊、人類の滅亡にまで繋がりがねないことを知った。エコエコと呼ばれているが、生活上欠かせない電力利用を考える上で、人間の出すゴミを燃やす火力を利用して発電することをもっと考えてはどうでしょうか。何とか研究してほしいです。
六本松の九大跡地のように空き地が出来たらぜひ市民の公園を増やしてほしいです。とんじかく樹木を1本でも多く植えて下さい。
近年公園が整備されています。トイレ等も以前は利用されない程汚れていたりしていましたが今は使用出来るようになって来ています。又、これに防犯カメラをつけてほしいですね。
年に一度清掃活動「ラグアースクリーン」は各地域で実施されていますが自然環境保全も定期的に各地域で取り組み少しずつ輪を広げればと思われまじ、今ある自然の良好な環境を破壊しない為の見守りも必要ではないかと思われまじ。
土木工事にのみ税金を使いすぎ。今ある自然を守ることを考えて下さい。
自分が子どもの時に田んぼや川などで遊んで手にとって、カエル、ヒル、魚などを触れたが、いまほとんど田舎に行かないと難しいと思うので、一人一人が環境問題を考えていかないとこのままでは、子どものまた子どもの時代にはどうなっているか不安です。
“都会化”という表現が正しいかわかりませんが、昔と比べるとどんどん風背が変わったと思います。近代的な街並みになると自然も少なくなった気がします。街路樹などをもっと増やせないのでしょうか。昔は空き地だった場所に色んな建物が存在したりスペースの問題もあるかも知れませんが前述の“街路樹”や公園などの植木 etc…でしか近代化と自然の共存は図れないと思います。
福岡市の海岸は、ここ数十年でかなり埋め立てられています。アイランドシティの開発は進めていただきたいと思いますが、海の環境に配慮した開発をしていただきたいと思います。
福岡市の自然保護活動をあまり知る機会がないので、市政だよりで報告や経過などを載せてほしい。(実施されていたらすみません)。最近では外国の昆虫等、手軽に手に入り、最後まで面倒をみずに勝手に山に逃がしたなど、聞いた事があります。何度かそういうことをしないように！との警告文を見たことがあります。今一度市政だより等に載せてほしいです。
森林伐採や開発が進むと、自然環境の生態系が変わり、気候変動や温暖化によって自然が破壊される。
自然環境の保全維持は地域住民にとって最も重要なことです。公共施設、学校周辺の道路の整備(雑草、雑木の撤去)とともに、交通信号器、標識などを再点検(清掃)を進めて、生徒の通学路の安全に努めてほしいと思います。我が町内でも防犯パトロールを組織して、ゴミの不法投棄、異常屋外広告物の撤去、タバコの吸殻・ペットボトル・空き缶の収集により、町内美化に取り組んでいますが、自治体を通じて普及効果が大いことを体験しています。不要な建造物より、住民の心を応援するような援助がほしいと思います。なかなか考えるようにはいかないものですが、東日本大震災の惨状を見れば、本当に現状に感謝すべきでしょう。
全国的に世界的に見ても、自然環境の保全を重要視される自治体や公共団体が多くなり、これに力を入れてあるが、今回保全が難しくなったが、出来る限り昔の環境に戻そうと努力しているわけですが、このことは、今までは人の生活利便主義で自然破壊があつたように私は感じています。今からでも遅くないと思いますので、自然環境保全について法制化して(あればそれでよし)、今より更に強化して違反者は厳罰に処し、環境保全協力者はほう賞する等によって自然は昔に近い状態に戻っていくものと私は信じます。
緑が少なく、利便性を追求するために建物ばかりの街になってしまっている。子どもにもっと自然を感じられるような環境にしてほしい。
水田や緑が減ったと感じます。季節を感じる機会、虫等の生き物と触れ合う機会、虫等の生き物が生息する場所が減っているように感じます。水田があるだけでも1年を通じて四季を感じる事が出来ますし、生態系を学ぶことが出来ると思います。日本古来の風景を大切に出来ればと感じます。農家の支援(後継者の育成)や環境整備、学校での農業体験が必要と感じます。
ももち浜や東区の人工島 etc、小さい頃、海で遊んでいたところがだんだんなくなっている気がします(この30年)。そこまでの開発が何故必要なのかよくわかりません。
・アイランドシティ(東区)埋め立てのように開発を優先するのか自然環境の保全を優先するのか。目先の事だけではなく、10年後、50年後、100年後を考えて福岡市を作ってほしい。(後世に誇れるような町づくりを)
人が生きていく上で便利なものがたくさんあり、助かっています。これから先は本当に必要か、それ以上を求めると自然を減らしてしまうのではと考える事が大事だと思います。
自然と共存することの大切さ、重要性を現代の子供たちへ伝えていきたいと思っております。その為には我々大人が真剣に取り組んでいく必要があると感じております。
他市から福岡市にこられた方からよく、緑が多くとてもきれいな街と言われ、嬉しい思いを何度もしたことがあります。ただ市の入口、空港、博多駅、港はどうだろう?近代的だけでいいのか?
私は早良区の山のふもとに住んでいるので、もともと自然環境の良い田舎で子育てもできました。たまに百道や天神に出ても公園があったり緑があったり福岡は環境が良いと思います。生物多様性の取組に興味をもちました。エアパークゾーンガイドブックを一度見てみたいです。

自由意見一覧
17年前から西区の海水浴場でマリンスポーツを楽しませていただいています。当初は遠浅で干潮時になるとアオヤギ（貝）がごろごろしていました。近年潮位が上がり、満潮時には小さい子ども達はビーチで遊ぶのはどうかと思うほどです。あんなにいたアオヤギも、全くいなくなりました。一体どうしてなのでしょう。個人的な見解で申し訳ありませんが、人工島建設の時期と一致するような気がしてなりません。お尋ねしたいのですが、大規模な開発をされる場合、環境調査はどの程度されているのでしょうか。
例えば大濠公園みたいな自然と親しめるような大きい公園が身近にたくさんあったらいいと思う。
情報が少ないので、福岡市の自然環境におけるどのような保全が必要なのかをまず知りたい。
公園の整備もお金をかけずに素朴な可愛い公園がたくさんあるといいですネ。
事業者への徹底管理。
土地を削ったり、その土を山に運んだり、樹木を植えたり。
本題とは少し外れるかもしれませんが、室見川湖畔に近い住宅です。よく歩きますが、犬の糞が多いこと！これは本人のモラルが問われると思いますが、何か良い方法をみんなで考えたいと思います。
福岡市の自然環境をこれ以上（海の埋め立て）悪くしないように子ども達や孫達に美しい福岡の自然を残して下さい。
再開発は必要だと思うが、無駄に緑を多く創出するのもお金を使いすぎて中止になってしまっただけでは何の意味がないと思うので、しっかりした環境づくりにしてほしい。
福岡市は他の政令指定都市に比べ自然が多く暮しやすい都市だと言われています。都心部でも緑が多く見られますが、更に緑化を進めて自然と共存する都市として他の都市と差別化を図るのが良いかと考えています。
福岡市は都会と自然が上手に共存していると思うので、発展も大事ではあるが無理のある自然破壊や宅地造成などは行わない方が良いと思う。
市民も参加できて楽しく長続きできる木を植えたり川をきれいにしたり貝を入れたり出来たら良いと思います。市がなんでもしてしまうより市民と一緒に環境を考えていかにとだめだと思います。
人間が自然環境のためにできることには、限界があると思います。人間も地球の一部だからです。各自ができるやりたいことをやるのは良いと思います。しかし、信念もなしに中途半端なことをやるのは良くないです。税金を使うならなおさらです。
田畑が減るのは仕方がないことかもしれないが、かわりに緑地帯を作って生物の保護を行うことは可能かも。まだきれいにはえている街路の植物を定期的に引っっこ抜いて植え替えるよりも、その手間を河川の清掃などに使ってほしい。無駄を感じる。
私は問18にもあったように、人間の生活が制約されない程度に保全を行い、福岡市が西日本を代表するような都市に発展してほしい。自然と一体となった都市として公園の管理やビルの屋上の緑化事業の強化を実施してほしい。また、住宅街においても電線は地中を通し、電柱の代わりに木を植えて行けば緑の都市となると思う。
河や海の汚染や、ゴミのポイ捨てなどや節水節電など、市民レベルでやれることの呼びかけ。企業への生態系保全への活動の要請など、もっと伝えられたら良いのでは。
福岡市は都市化しているが、これ以上の機能付加については環境に配慮していくべきである。自然界のバランスが大切であり、片寄った方向性は望まない。
近年大きな環境の変化がある。植物と動物に分けて考える。植物には大きな移動手段がない。動物はある程度場所を変えられる足がある。人間は辛抱しなければならぬ。それぞれに行きわたったところで絶滅。
①市教育委員会に対して一言。こども達に自然とは・環境とは・リサイクルとは・ごみ減量とは…もっとホームルームでも良いし、また地域との郊外活動でもよい。幼い頃からもっと積極的に教育者（教員）自ら勉強されて、未来の子どもたちを教育の（教壇）の場で教育指導してほしい。※もちろん地域との連携で田畑を借りて田植とか実施されている学校もありますが、教員が教育者自信が幼い頃、どのように教わって来たかもあります。未来に対して教育してほしい。教育とは、教え育てると思います。
福岡市の水源である江川、寺内、筑後川などの自然保護が必要です。
特にひどく気になる事はないが、海が汚いなあとたまに荒れた公園を見るとは思う。もう少しいろんな所にゴミがあれば便利と思うが、家庭のゴミを捨てる人がでてくるのは困る。フツーにポイ捨てとかする人も山とか海とかの自然の場所でもすごくキレイだったら少し捨てるのに戸惑うとか人間そういうところがあると思う。
日々、人間が住む土地や家ばかりが多く、公園や川など少なくなっていると感じます。新しい公園や川はきれいですが、その他は汚く感じます。環境を常に整備してもらって気持ち良く過ごしたいです。
自然を守るべきなのに、森林などをなくし、家などの建物をつくることを（建設会社）もう少し制限してほしい。
私の住んでいる西区は公園がすごく豊富で、子どもとよく遊びに行きます。子供は地面にいる虫など探して喜んでます。身近に自然にふれあえるので、子どもにとっても親にとっても公園の存在が大きく、これからももっと自然を取り入れた公園をつくって頂きたいです。
福岡に転勤できて、目に飛び込んできたのがきれいな海でした。このきれいな海を残してほしいです。
博多湾を中心として、積極的に保全に力を入れておられるのを知っています。引き続きお願いします。魚釣りをするので特に期待しております。
私は小さい頃は長崎の田舎で生活していましたので、緑が少なくなった気がします。西区の方はまだまだ緑は多いですが、ビル・マンション等がたくさん建ってしまい、ここもないあそこもないと寂しくなります。今年は特にセミも鳴かないし、子どもたちは寂しがっています。
最近、水源の森を守るボランティア活動に参加しています。多くの山が竹に覆われるようになりましたし、手入れの悪い杉山もおおく見かけられます。海の豊かさを守るためにも山は大事です。就職口のない人々を集めて山林の手入れなどの雇用をしたらいいのと常々思っています。
生命の源である海や山の自然を大切に未来に残したい。

自由意見一覧
公園などの緑が多すぎや茂りすぎると、いろいろな犯罪につながるので、下葉などを切り、みんなの姿が視野に入るように手入れしてほしい。
自然環境の保全は冷静に！干潟や砂浜は守るべきであるが、反対のための反対では建設的ではない。自然は極力残すに限るが、それだけでは市民の生活が向上しない場合には一部自然を破壊せざるを得ないこともあるのではないかと。干潟を埋めてしまった後の子供病院移転問題は、その顕著な事例では？子供病院について、テレビでは反対意見のみ集約されて放映されているように感じます。賛成と反対とを同等に放映すべきです。マスコミ出身の高島市長ならお分かりなのでは？高層ビル、アスファルト、埋め立てと緑がなくなり川が汚くなり最近では生物が減少した様に思います。
油山はとてもいい所ですが、バスの便がないのです。西新か天神からでいいですから1時間に1便でもいいのです。これは西鉄バスにお願いする事でしょうか。
この春、福岡市の動植物園に久しぶりに行きました。行政の立場で相当な経費を使っていると思いますが、もっと広報宣伝して多くの市民が見ると、又市民一人一人の自然環境保護に生きると思う。
よくわかりませんが、昔は田んぼや山などがたくさんあったけれども、現在はそれをなくし、マンションや商業施設などが建ち並んでいます。都市部付近の地価が高くなったのが原因かと思えます。なるべく都心部付近に住めるような助成金などの工夫が必要なのかなと思いました。
自然環境については、まず教育の中で子ども達に教える事が大切だと思います。今の子ども達は自然に触れる機会が少ないため、まずそういう場を与え、体験させる事が大事だと思います。
NPOや市民団体などが自然環境の保全に活動しているが、同団体への助成金が少なすぎると思います。特に問題を感じることなく暮らしていています。これは幸いなことだと思っています。
福岡市の環境は他都市に比べれば山や海に近く、自然に恵まれている。これから一層、乱開発を取り締まり、里山などを多くのこし、生物と共存できる自然をのこしていかなければならない。
緑地化を進めてほしい。
自然環境を保護するために、身近な自然や生物をより詳しく紹介してくれるなどの宣伝措置に取り組む。
福岡は、都市の規模からすると比較的都会と田舎とが入り交ざった都市だと思います。ただ、近年、周りの山々は全て切り開かれ、住宅地と化し、きれいだった海や河は子ども達が自由に遊べる自然の音にしみじみ聞きいることの出来る、そんな場所がほしいと思います。公園整備のみならず、今ある道路の端や、河川の周りにほんの少しでもそんな場所があるといいと思います。
行政が環境保全に直接取り組むことも大事ですが、市民を巻き込んで、一体となって行動した方が効果が高まると思います。私がかつての頃と比べて、今は普通に生活していて、自然と触れ合う機会が非常に少なくなっていると感じています。そのため、現在2才になる息子は成長しても自然について興味を持たないのではないかと危惧しております。自然とふれあえる場所、機会があれば積極的に利用したいと考えております。市の取り組みを期待しています。
本来ある生態系を壊さないように、軽々しく外来種を輸入させないようにする配慮が必要。
公園の数は、増えたように思います。ですが、画一化した公園ばかりなのでおもしろくない。昼間は日陰もなく、誰も利用していないようです。土地がもったいないと思われる公園が多いです。
大昔に制定した都市計画が粛々と実行されればそれで良い。都市計画の安易な見直しをさせるべきでなく、時代の要請、有効活用などという美名に踊らされること無く、計画変更は原則認めないとするを福岡市の市是とするべきだ。人間生活の不便や不自由が自然環境の保全に自然と繋がると思う。
人口温泉や、ゴルフ場や別荘地といった乱開発の禁止。超高層建築の制限。猿やイノシシを害獣としながら、鳩やカラスを放置している。干潟存続を前提にして渡り鳥を保護している反面、猛禽類の激減に手をこまねいている。動物愛護の在り方にも不公平さが目に付く一方で、ペットの糞害や迷惑散歩には目をつぶっている市政に不満を覚える市民は少なくない。
福岡に住んで3年になりますが、都会と自然が融合したい町だと思います。市内は発展しており、ちょっと郊外に出れば自然が見られる。この環境は是非維持していくべきだと思います。ただ、子どもたちを含め、自然に対する関心は非常に薄く、虫も採るものではなく買うものといった具合で。学校教育などでもっと積極的に自然教室を行っていくべきだと考えます。
東京に行くと、大都会なのに緑が多いと思います。それに比べて福岡は少ない。
和白干潟を埋め立てによって小さくしてしまい、環境面も財政面でも未来に大きな負の遺産と悔いを残すことになったと今も考えている。目の前の経済効果だけに惑わされて乱開発を行うことだけは絶対に避けなくてはいけない。
福岡市は人口が増えつづけており、それに伴って宅地開発が進み、結果、自然がなくなっているわけで、この流れを変えない限り、福岡市の自然は減る一方ではないでしょうか。これは福岡市単独で解決できる問題ではないと思います。本気でやるなら周辺の市町村と連携し、福岡市以外に住宅を構えても福岡市の利便性を享受できるような仕組み（交通網の整備など）を作り、これ以上の人口の流入を防ぐしかないのではないのでしょうか。もしくは既存の宅地を有効に活用するために、マンションやアパートの高層化、再開発の促進、都市計画の見直しも必要だと思います。
市の管理かどうか分かりませんが、河川の護岸をコンクリートの段差ではなく、自然に近いものにし、魚が遡上出来る河川にしてほしい。
山林や田畑の宅地開発に当たって、将来災害が発生しないように、十分な配慮が必要と考える。
道路工事で何度も掘り返している。そのため大量のアスファルトくずが出るはずだが、どのように処理しているのか知りたい。家庭での雑草（庭の草むしり）は燃やすことができないことになっている。ダイオキシンが出るとかの理由で。しかし百姓さんは堂々と大量の雑草、植物のカス、収穫した作物の残りものを焼いている。不平等ではないか。
行政は、固有の業務（下水道など）の質の向上を目指すと共に、条例等で環境保全に積極的な企業や個人のここのプレーヤーの活動がしやすくなるような環境整備をしてほしい。

自由意見一覧
<p>林業を活性化させるべき。他の生き物の命を食べて生きてることを過剰に感情的にならないように、現実として子ども達に市民に啓発すべき。例えば、牛や豚が何を食べて育ち、どう屠殺され、解体され、それを私達福岡市民がどのように食べているか、私達の出す残飯や汚物がどのように処理されているのか、肥料になっているのか。あるいはゴミ扱いなのか…という過程全てをありのままに教えてもらいたい。生態系サービスという言葉は初めて耳にしましたが、非常に違和感がある。別に人間にサービスするために生態系が存在しているわけではないと思う。</p>
<p>ある程度の行政のリードが不可欠。国立公園、国定公園に準じ、市が特定の地域を保全する事を市民や住民にアピールする必要があるかも知れない。</p>
<p>市内に点在する大小様々な公園についてですが、大昔に建設省が定めた規格に沿って作られた公園は、一体何の為に作られているのかがよく分かりません。雑草も生えない、日陰もない、花も無い、自然環境とはほど遠い代物ばかり。行政が管理し易い、危険がない、など、管理リスクのない、行政の都合による存在しか価値の無い空き地ばかり。まずできることは親しみやすい公園と呼べるものを造ってみたいだろうか。財政面だけを与え、その他の制約をとばずし、企画設計から施工まで地域に任せ、自分達の公園という意識を持たせることで、自然環境を市民による保全の第一歩と考えます。行政の皆さんは上から目せんで海を埋め立て、川をコンクリートで固め、その後業者に丸投げせずに、税金を使うことばかり考えずに、目せんを変えてみたらいかがですか。それから、先日テレビで百々道の浜でとったというあさを路上で販売しているところを放映していましたが、あれって税金で稚貝をほうりゅうしたんじゃないのかな？さかんに感じしていましたが、テレビがおぼかなの？市民がおぼかなの？やりっぱなしの行政の結果なの？</p>
<p>海や山などの自然をきれいに保ってほしい。</p>
<p>原発問題は早急に対処して頂きたい。環境が破壊されると動物などだけの問題では済まされない。人が生きる環境づくりにまい進して頂きたい。</p>
<p>のらねこ問題をなんとかしてもらいたい。ゴミをあさり、散らかし。発情期に朝・夜構わず泣き叫び迷惑。ゴミが散乱していたら、地域の犯罪率が上がってしまったりするので、のらねこ対策を強化してもらいたい。</p>
<p>正直、行政で何を行っているかあまり存じません。（市政だよりやHPには書かれているとは思いますが）。自然環境の保全は、短期的、中期的には非生産的ですので、一般企業には期待できるものではないと思います。よって、行政主導で行うべきだと考えます。学校などでの自然教室など、子ども達に自然保全を意識させる取り組みなどが大事だと考えます。</p>
<p>福岡市の中を流れる川には、大きなコイがいたり、海あり山あり、大変恵まれた自然環境に囲まれた都市だと思えます。しかし、福岡市自体の大気汚染の状況は、商業都市でありながらけして良いものではありません。宝満山から市内方面を見た時、黒く霧がかかったように見える時があります。明らかに異常です。工業都市で無い以上、その原因は排ガスと考えますが、市としても大気汚染の測定はしており、そのデータはお持ちのはずです。ぜひ生物多様性、自然環境保全の第一歩として大気汚染の元をどのように抑えるか、内容次第ではエコカーへの補助金も実施しても良いのではないのでしょうか。福岡は食の安全、日本一、生活環境日本一、さらには長寿ナンバーワンの都市など目指すべき姿はみんな充分分かっているのではないのでしょうか。今必要なのは、行政としてどのような都市にするから、何をするとという具体案ではないのでしょうか。</p>
<p>今現在、福岡の人口が増えていると聞きました。人口が増えるとその人々が住んで生活する場所が要ります。どんどん小山がなくなり、道路ができます。宅地が開発され、商店が並びます。人と自然が共存するためには、どこまで線を引いて区分するかは難しい問題だと思います。また、他面では、今まで養ってきた奥地の田畑はそのまま残されています。それを耕す人が高齢になったり、都市に移動したからです。それをどのように利用すれば良いのですか。それを宅地に変える方法もあると思いますが、自然は確実に減っていきます。</p>
<p>中心地の公園や緑地が若干少ないように思います。大濠、舞鶴公園はとてもよいですが、自然感のある公園をもっと造ってほしい。西公園はとてもきれいですが、場所が分かりにくいいためか、利用者は極めて少ないようです。それから、百々道の利用者（観光客・市民とも）が増えるように努めてほしい。日本の大都市できれいな砂浜があるのは福岡くらいですので、是非力を入れてほしいと思います。環境保護などをそこまで市に求めておりません。大都会ですのでしょうがないと思います。それより、市外（ようするに福岡県政府責任）の自然を守ってほしい。</p>